

泊発電所3号炉審査資料	
資料番号	資料2-4
提出年月日	令和5年1月31日

泊発電所3号炉 前回審査資料に対する記載適正化箇所リスト

有効性評価 7.3.1 想定事故1

No	資料名称	該当ページ	適正化内容	備考
1	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	全般	記載を統一しました。(下線部参照) (旧) A (B) ピット (新) A (B) 二使用済燃料ピット	
2	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	全般	同上	
3	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	全般	水位の値における「約」の有無について、記載を統一した。	
4	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	全般	同上	
5	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	取りまとめた資料-1	以下の通り記載を適正化した。(下線部参照) (旧) 代替屋外給水タンクを廃止し、新たに代替給水ピットを設置するため記載を見直し (新) 屋外に設置していた自主対策設備の淡水源である「代替屋外給水タンク」を溢水対策に伴い廃止し、新たに「代替給水ピット」を設置するため、 <u>関連する記載を修正した。</u>	
6	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	7	相違理由欄の以下の誤記を修正しました。(下線部参照) (旧) 維持できる最低水位 (新) 維持される最低水位	
7	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	7.3.1-8	比較表との記載を統一しました。(下線部参照) (旧) 事象発生5.7時間後までに (新) 事象発生5.7時間後までに	
8	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	7.3.1-14	以下の通り記載を適正化した。(下線部参照) (旧) 可搬型大型送水ポンプ車による注水を開始する時間である事象発生5.7時間後に対して十分な時間余裕がある。 (新) 可搬型大型送水ポンプ車による注水準備操作は事象発生5.7時間後に完了することから、時間余裕がある。	
9	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	15	同上	
10	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	7.3.1-14	以下の通り女川記載実績を反映した。(2) 操作時間余裕の把握 (旧) による注水を開始する時間である事象発生5.7時間後に対して十分な時間余裕がある。 (新) による注水準備操作は事象発生5.7時間後に完了することから時間余裕がある。	
11	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	16	同上	

No	資料名称	該当ページ	適正化内容	備考
12	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	7.3.1-23, 25	用語を統一しました。 「、」→「,」	
13	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	26, 28	同上	
14	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	添7.3.1.2全般	本文との記載を統一しました。(下線部参照) (旧) (使用済燃料ラック：B-SUS製ラック) (新) (使用済燃料ラック：ボロン添加ステンレス鋼製)	
15	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	添7.3.1.2全般	同上	
16	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	添7.3.1.2-3	本文との記載を統一しました。 (旧) 3m (新) 3.3m	
17	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	添7.3.1.2-4	同上	
18	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	添7.3.1.2-3	誤記を修正しました。 (旧) 使用済燃料ピット水位低警報設定値 (新) NWLから燃料集合体の上端までの値	
19	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	添7.3.1.2-4	同上	
20	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	添7.3.1.2-4	本文と同様の相違理由を新たに追加しました。 設計の相違 ・泊の評価上の初期水位は、水位の実運用に基づき、標準的な水位としてNWLに設定(女川と同様)	
21	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	添7.3.1.2-6	本文に合わせて記載を修正しました。 (旧) 遮蔽設計基準値に達するまでの水位低下量は2.02m※ ※ 配管の接続高さは、燃料集合体の上端より6.27mであり、必要遮蔽水厚(4.25m)との差が2.02m (新) 遮蔽設計基準値に達するまでの水位低下量は、安全側に2.0m※とする。 ※ 配管の接続高さは、燃料集合体の上端より約6.27mであり、必要遮蔽水厚(4.25m)との差が約2.02mであるが、安全側に2.0mとする。	
22	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	添7.3.1.2-7	同上	

No	資料名称	該当ページ	適正化内容	備考
23	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	添7.3.1.2-7	本文と同様の相違理由を新たに追加しました。 設計の相違 ・「遮蔽設計基準値に達するまでの水位低下量」については、泊は遮蔽設計基準値となる水位より保守的に高い水位を設定している	
24	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	添7.3.1.2-12	以下の誤記を修正しました。(下線部参照) (旧) 生体遮蔽装置用 (新) 生体遮蔽装置用	
25	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	添7.3.1.2-12	マスキングを削除しました。	
26	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	添7.3.1.2-14	同上	
27	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	添7.3.1.2-19	本文と記載を統一しました。 (旧) 給水 (新) 注水	
28	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	添7.3.1.2-21	同上	
29	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	添7.3.1.2-34	誤記を修正し、記載を拡充しました。 (旧) 1.17m低下するまでの時間は約1.1日間であり、送水車による代替注水までの時間的余裕は確保されている。 (新) 1.2m ※ 低下するまでの時間は約1.1日間であり、送水車による代替注水までの時間的余裕は確保されている。 ※ 使用済燃料ピットゲートが外れ2.2m水位が低下した後から必要遮蔽水厚までに、水位は約1.17m低下するが、安全側に1.2mの低下とする。	
30	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	添7.3.1.2-37	同上	
31	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	添7.3.1.2-37	相違理由を追記いたしました。 ・「遮蔽設計基準値に達するまでの水位低下量」について、泊は遮蔽設計基準値となる水位より保守的に高い水位を設定している	
32	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	添7.3.1.2-35	以下の記載を追加しました。 (新) (ρ : 水の密度)	
33	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	添7.3.1.2-38	同上	
34	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	添7.3.1.2-35, 36	体裁を整えたことによる参照ページの変更を行いました	
35	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	添7.3.1.2-38, 39	同上	

No	資料名称	該当ページ	適正化内容	備考
36	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	添7.3.1.2-37	誤記を修正しました。 (旧) サイフォンブレーカから水が出ていることは、添付写真に示すとおり目視により確認できる。これによりサイフォンブレーカが閉塞していないことを確認する。 (新) サイフォンブレーカから水が出ていることは、添付写真に示すとおり器具により確認できる。これによりサイフォンブレーカの閉塞が疑われる場合は、器具を用いて閉塞していないことを確認する。	
37	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	添7.3.1.2-40	同上	
38	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	添7.3.1.2-40	相違理由を追記いたしました。記載方針の相違 ・泊は水流が肉眼で確認できないため、場合によっては器具を用いて水流を確認する。	
39	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	添7.3.1.2-40, 41	以下の誤記を修正しました。(下線部参照) (旧) および、または (新) 及び、又は	
40	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.1 想定事故1 (SAE731-9 r.6.0)	添7.3.1.5-5	以下の脱字を修正しました。 (新) 以上	
41	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	添7.3.1.6-1	以下の誤記を修正しました。(下線部参照) (旧) 1時間ごと (新) 1時間毎	
42	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.1 想定事故1 (SAE731 r.6.0)	添7.3.1.6-2	以下の誤記を修正しました。(下線部参照) (旧) 1時間ごと (新) 2時間毎	